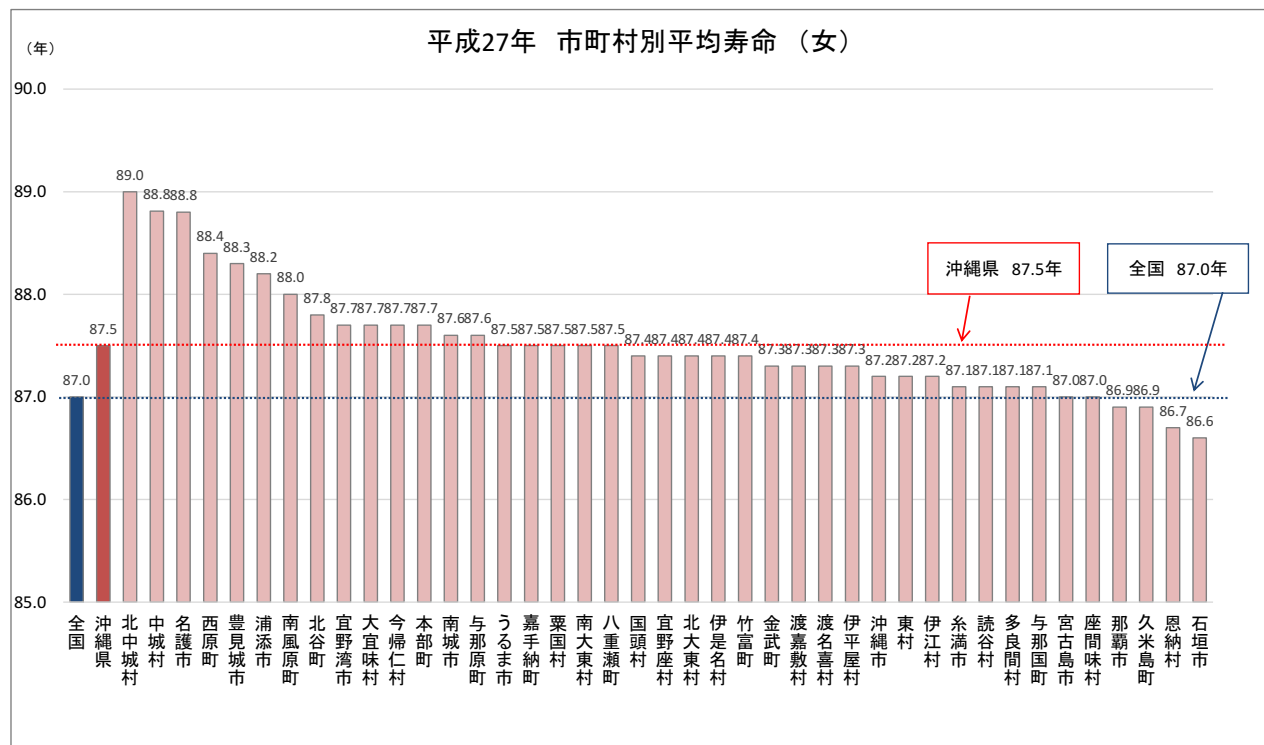
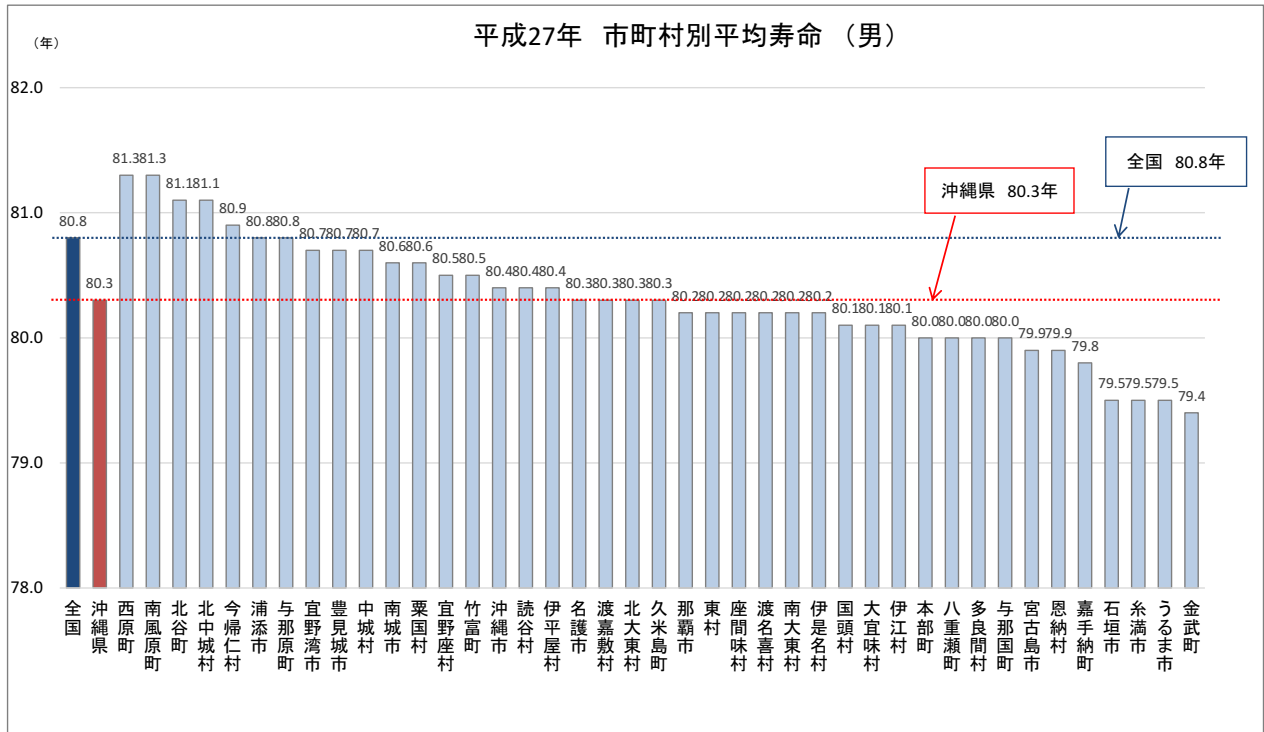


平成27年 市町村別平均寿命

平成27年の沖縄県の平均寿命（0歳の平均余命）を市町村別にみると、男では西原町と南風原町が81.3年で最も高く、次いで北谷町と北中城村（81.2年）の順となっている。女では、北中城村が89.0年で最も高く、次いで中城村と名護市（88.8年）となっている。

男の平均寿命の最も高い西原町と最も低い金武町の差は1.9年、女の最も高い北中城村と最も低い石垣市の差は2.4年となっている。



平成27年 平均寿命の男女比較

男女ともに沖縄県の平均寿命より高い市町村は11市町村、低い市町村は14市町村であり、男女ともに全国の平均寿命より高い市町村は5市町村、低い4市町村が市町村となっている。

男女の平均寿命の差は全国で6.2年、沖縄県で7.2年となっている。市町村別にみると、男女の差が最も大きいのは、名護市（8.5年）、次いで中城村（8.1年）であり、最も差が小さいのは、久米島町（6.6年）、次いで読谷村（6.7年）となっている。

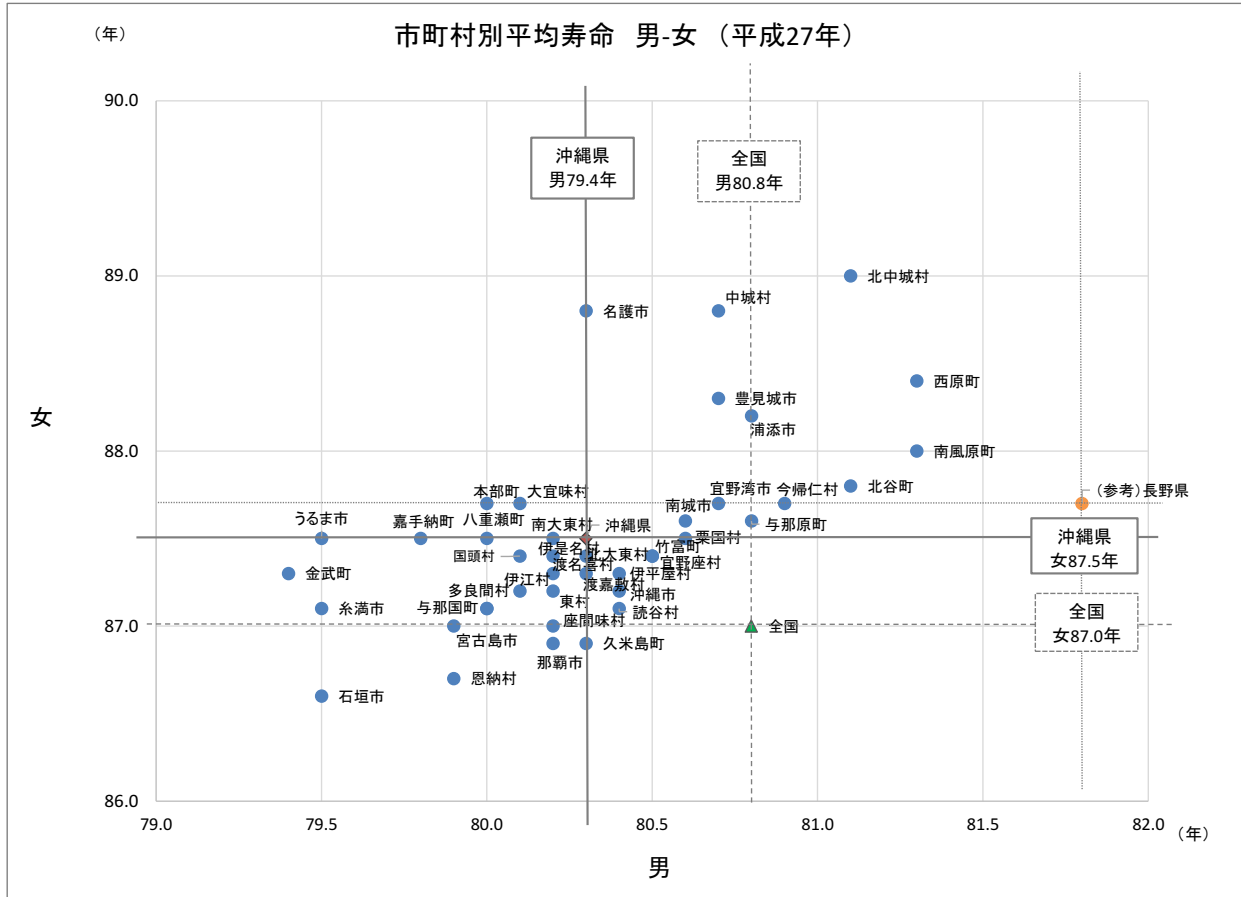


表 市町村別平均寿命の男女差

(単位:年)

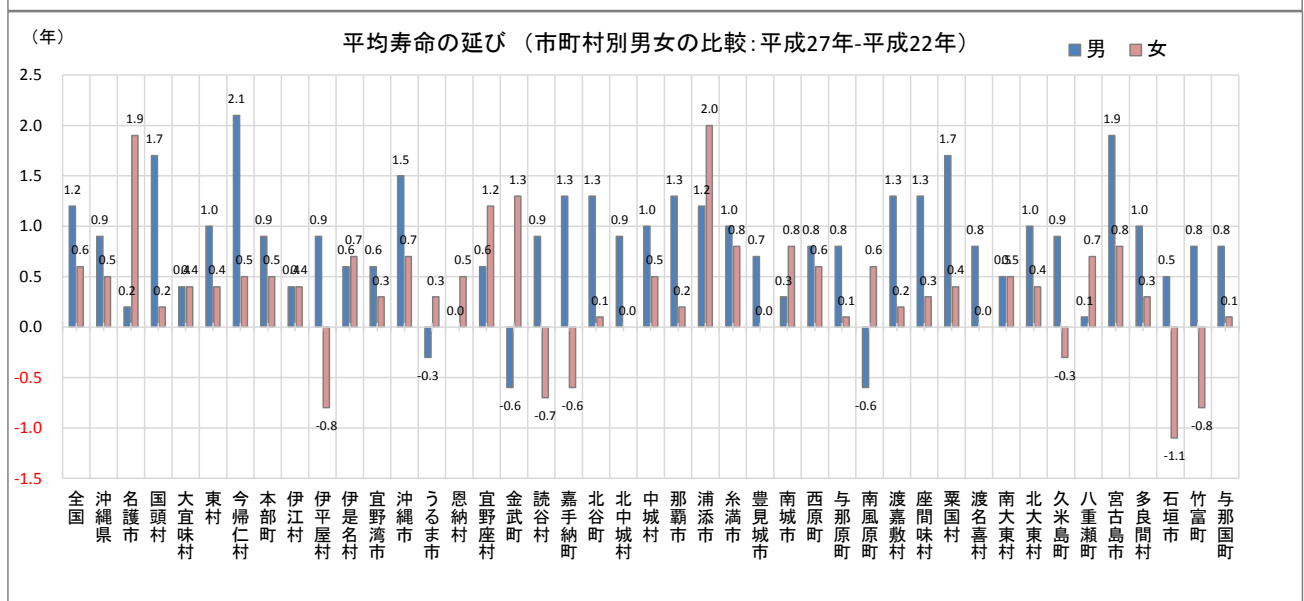
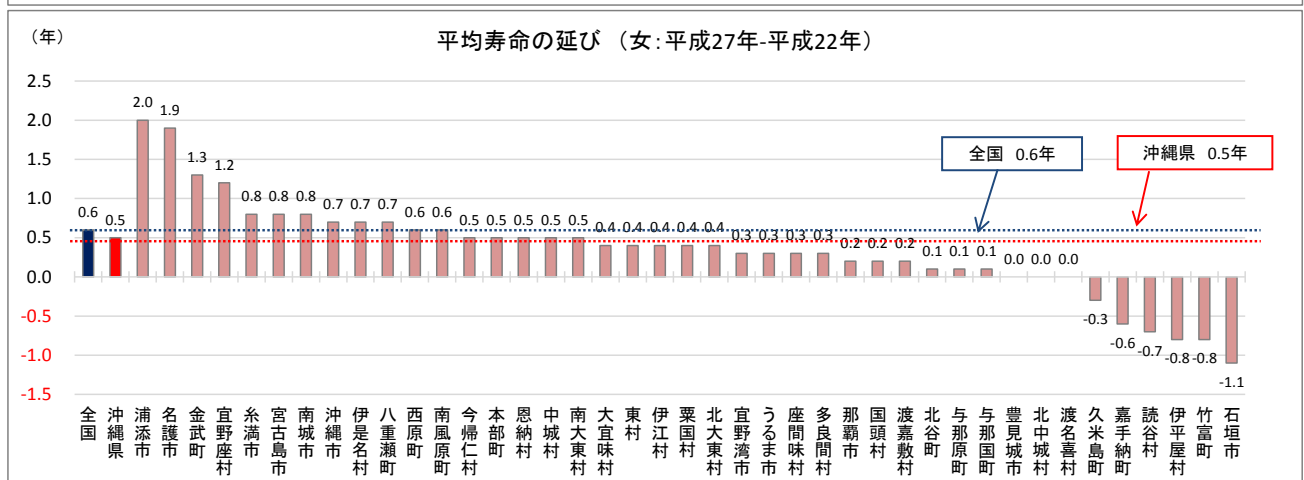
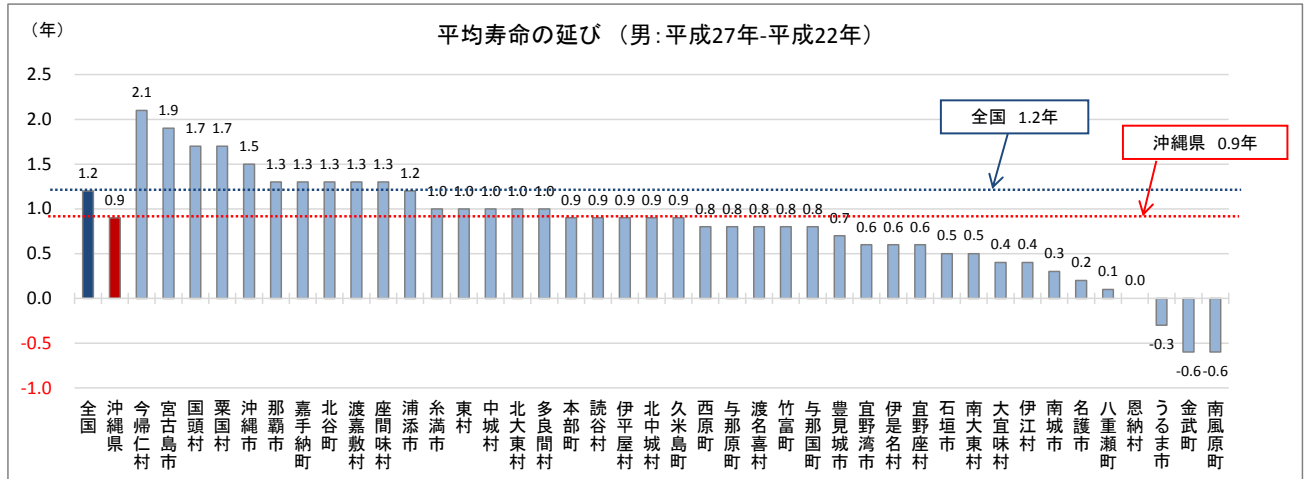
順位	市町村	平均寿命			順位	市町村	平均寿命		
		男女差	男	女			男女差	男	女
1	名護市	8.5	80.3	88.8	19	与那国町	7.1	80.0	87.1
2	中城村	8.1	80.7	88.8	24	宜野湾市	7.0	80.7	87.7
3	うるま市	8.0	79.5	87.5	24	南城市	7.0	80.6	87.6
4	北中城村	7.9	81.1	89.0	24	東村	7.0	80.2	87.2
5	金武町	7.9	79.4	87.3	24	渡嘉敷村	7.0	80.3	87.3
6	本部町	7.7	80.0	87.7	28	宜野座村	6.9	80.5	87.4
6	嘉手納町	7.7	79.8	87.5	28	栗国村	6.9	80.6	87.5
8	大宜味村	7.6	80.1	87.7	28	竹富町	6.9	80.5	87.4
9	糸満市	7.6	79.5	87.1	31	伊平屋村	6.9	80.4	87.3
9	豊見城市	7.6	80.7	88.3	32	沖縄市	6.8	80.4	87.2
11	八重瀬町	7.5	80.0	87.5	32	今帰仁村	6.8	80.9	87.7
12	浦添市	7.4	80.8	88.2	32	恩納村	6.8	79.9	86.7
13	国頭村	7.3	80.1	87.4	32	与那原町	6.8	80.8	87.6
14	南大東村	7.3	80.2	87.5	32	座間味村	6.8	80.2	87.0
15	伊是名村	7.2	80.2	87.4	37	那覇市	6.7	80.2	86.9
16	伊江村	7.1	80.1	87.2	37	北谷町	6.7	81.1	87.8
16	西原町	7.1	81.3	88.4	37	南風原町	6.7	81.3	88.0
16	北大東村	7.1	80.3	87.4	40	読谷村	6.7	80.4	87.1
19	石垣市	7.1	79.5	86.6	41	久米島町	6.6	80.3	86.9
19	宮古島市	7.1	79.9	87.0					
19	渡名喜村	7.1	80.2	87.3		沖縄県	7.2	80.3	87.5
19	多良間村	7.1	80.0	87.1		全国	6.2	80.8	87.0

平均寿命の伸び(平成27年-平成22年)

平成27年と平成22年と比較すると、男では37市町村、女では32市町村で平均寿命が延伸した。

大きな伸びを示した市町村は、男では、今帰仁村(2.1年)、宮古島市(1.9年)、国頭村・粟国村(1.7年)の順となっており、女では浦添市(2.0年)、名護市(1.9年)、金武町(1.3年)の順となっている。

沖縄県の伸びは男0.9年、女0.5年で、男女とも全国の伸びを下回っている。 全国の伸びを上回った市町村は、男女ともに10市町村であった。



市町村別平均寿命(平成27年)

平均寿命 男 (H27)

平均寿命 女 (H27)

